

平成 30 年 7 月 9 日

## 2018 年度第 2 四半期(2018 年 7-9 月期)鋼材需要見通しを取りまとめました

2018 年度第 2 四半期(2018 年 7-9 月期)の鋼材需要量は、前年同期比+0.7%の横ばい、前期比+2.8%の増加の 2,375 万トンとなる見通しです。その内訳は以下のとおりです。

## ・国内需要

(建設部門)公共・民間土木工事の堅調な推移や、首都圏再開発、五輪関係物件等の民間設備投資の緩やかな増加に伴う非住宅向け需要の堅調な推移が見込まれるものの、住宅部門で持家・貸家需要の減少が見込まれ、前年同期比で横ばい。季節的要因により、前期比では増加。

(製造部門)造船需要の低迷が見込まれるものの、産業機械需要等の堅調な推移が見込まれることにより、前年同期比で微増。決算期という季節的要因により自動車、産業機械需要等が増加することにより、前期比では横ばい。

・輸出:前年同期に、設備トラブル等に伴う輸出の減少があったこととの対比で微増。前期比では増加。

今期の粗鋼需要量は、2,654 万トン。前年同期比+2.3%。前期比+0.0%。

## ○2018年度第2四半期（2018年7-9月期） 鋼材需要見通し

	鋼材計		
	普通鋼鋼材	特殊鋼鋼材	
<b>鋼材需要</b>	<b>2,375 万トン</b>	<b>1,868 万トン</b>	<b>507 万トン</b>
前年同期比	(2,359) + 0.7%	(1,855) + 0.7%	(504) + 0.5%
前期実績見込比	(2,310) + 2.8%	(1,808) + 3.3%	(502) + 1.1%
<b>① 国内需要</b>	<b>1,590 万トン</b>	<b>1,248 万トン</b>	<b>342 万トン</b>
前年同期比	(1,583) + 0.5%	(1,238) + 0.8%	(345) ▲ 0.8%
前期実績見込比	(1,546) + 2.9%	(1,208) + 3.3%	(338) + 1.4%
<b>② 輸出</b>	<b>785 万トン</b>	<b>620 万トン</b>	<b>165 万トン</b>
前年同期比	(776) + 1.1%	(617) + 0.5%	(159) + 3.5%
前期実績見込比	(764) + 2.7%	(600) + 3.3%	(164) + 0.6%

## (参考)

## ○出荷等相当粗鋼需要量 2,654 万トン

前年同期比 (2,594) +2.3%

前期実績見込比 (2,653) +0.0%

## ○普通鋼鋼材 メーカー・問屋在庫

前期末(6月末見込み) 677 万トン 在庫率 1.15ヶ月

うち国内向け(6月末見込み) 595 万トン 在庫率 1.53ヶ月

注) 括弧内は対比する前年同期、前期実績見込みの数量(単位:万トン)

注) 千トン単位で計算しているため、合算値が一致しないことがある。

(本発表資料のお問い合わせ先)  
 製造産業局金属課長 小見山  
 担当者:篠原、丹、中村  
 電話:03-3501-1511(内線 3661~6)  
 03-3501-1926(直通)  
 03-3501-0195(FAX)

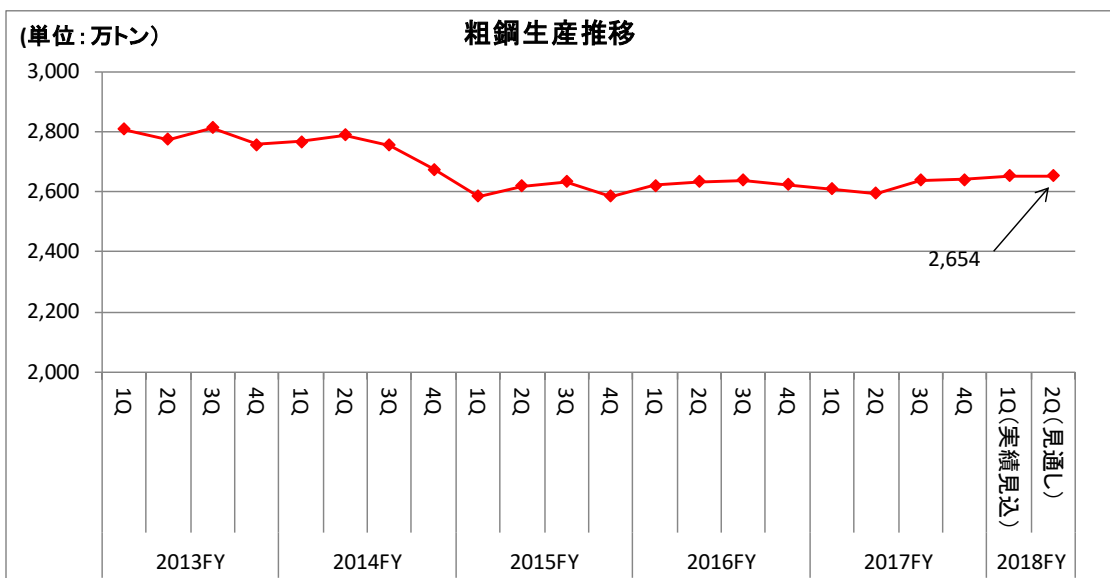
需要見通し参考資料（2018年度第2四半期（2018年7-9月期））

1. 粗鋼生産の推移

（単位：千トン）

	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
1 Q	28,081	27,672	25,858	26,209	26,094	26,530
2 Q	27,737	27,891	26,197	26,334	25,942	26,540
3 Q	28,139	27,537	26,335	26,393	26,395	
4 Q	27,567	26,745	25,839	26,230	26,406	
合計	111,524	109,844	104,229	105,166	104,837	53,070

注1) 2017年度第4四半期は実績見込み、2018年度第1四半期は見通し。



2. 普通鋼鋼材 部門別国内消費量

（単位：千トン）

部 門	2017年度2Q	2018年度1Q	2018年度2Q	前年同期比	前期比
	実績	実績見込み	見通し		
・ 建設	5,444	5,096	5,442	▲ 0.0%	6.8%
土木	1,614	1,540	1,635	1.3%	6.2%
建築	3,830	3,556	3,807	▲ 0.6%	7.1%
・ 製造業	6,936	6,984	7,038	1.5%	0.8%
造船	1,041	1,021	1,038	▲ 0.3%	1.7%
自動車	2,783	2,780	2,785	0.1%	0.2%
産業機械	1,233	1,277	1,322	7.2%	3.5%
電気機械	747	753	759	1.6%	0.8%
二次製品	545	580	550	0.9%	▲ 5.2%
容器	282	269	274	▲ 2.8%	1.9%
その他	305	304	310	1.6%	2.0%
合 計	12,380	12,080	12,480	0.8%	3.3%

注2) 数量は需要関連統計等を基に推計。